

2025年2月12日

各 位

フィンテック グローバル株式会社
代表取締役社長 玉 井 信 光
(コード番号：8789 東証スタンダード市場)
問合せ先：取締役副社長 上席執行役員 千田 高
電 話 番 号： (0 3) 6 4 5 6 - 4 6 0 0

東洋証券株式会社との業務提携基本合意書締結に関するお知らせ

当社は、2025年2月12日開催の取締役会において、東洋証券株式会社（以下「東洋証券」という。）との間で業務提携基本合意書を締結することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は東洋証券の普通株式を取得する予定であり、取得価額の総額は5億円以内としています。

なお、今回の業務提携基本合意書の締結及び株式取得は適時開示基準に該当しません。

記

1. 目的

当社グループは、ファイナンスアレンジメントによる資金調達の支援、プリンシパルインベストメント（自己資金投資）、不動産や有価証券の投資運用を行う投資銀行事業を行っております。近年、事業承継問題を抱える企業へのプライベートエクイティ投資により業績が拡大していますが、不動産小口化商品や車両を活用したファンドなどの金融商品の組成・販売・運用も更に成長させたいと考えています。

東洋証券は、創業100年を超える地域密着型の対面リテール主体の総合証券会社であり、仙台から福岡まで全国32の店舗網があります。

今般の業務提携により、当社グループは東洋証券の顧客基盤や証券機能を活用し、金融商品の販売先や顧客サービスの幅を拡大できると考えています。東洋証券も当社グループの金融商品やファンド組成のリソースを活用して新たなサービスの提供ができ、他社との差別化を図り、伝統的な証券業務以外の収益機会の創出が期待されます。このように両社の収益拡大と中長期的な企業価値向上に資すると判断し、業務提携基本合意書を締結することといたしました。

2. 業務提携基本合意書の内容

当社と東洋証券は、本業務提携基本合意書において、以下の項目を主たる業務提携の対象としております。具体的な内容、条件等は、今後、協議の上決定して参ります。

- (1) 東洋証券による同社顧客への当社組成の金融商品の紹介、勧誘、販売
- (2) 当社による東洋証券の顧客ニーズを踏まえた金融商品の組成
- (3) 東洋証券による当社が実施するM&A案件の候補先会社の選定・紹介業務
(※但し、紹介や勧誘については顧客の事前の承諾を得るものとする。)

3. 本業務提携の基本合意書の相手先の概要

(1) 商号	東洋証券株式会社		
(2) 所在地	東京都中央区八丁堀4丁目7番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小川 憲洋		
(4) 事業内容	証券業		
(5) 資本金	13,494百万円		
(6) 設立年月日	1934年4月1日		
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(8) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2022年3月期 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	2023年3月期 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	2024年3月期 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
連結純資産	38,437百万円	34,200百万円	39,404百万円
連結総資産	80,374百万円	66,190百万円	80,750百万円
連結営業収益	10,864百万円	8,341百万円	12,023百万円
連結純営業収益	10,773百万円	8,146百万円	11,793百万円
連結経常利益	579百万円	△1,660百万円	1,437百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	875百万円	△2,955百万円	1,305百万円

4. 日程

- (1) 当社取締役会決議 2025年2月12日
- (2) 業務提携基本合意書締結 2025年2月12日

5. 今後の見通し

本業務提携基本合意書の締結により、中長期的に当社の連結業績及び企業価値向上に資すると考えておりますが、2025年9月期の連結業績への影響は軽微であります。

以上